



内閣府（防災担当）

南海トラフ沿いの地震観測・評価に基づく防災対応検討 ワーキンググループ（第5回） 議事要旨

1. 日時

平成29年5月26日（金）10:00～12:00

2. 出席者

平田主査、岩田委員、宇賀委員、河田委員、小室委員、田中委員、長谷川委員、平原委員、山岡委員、山崎委員、川勝委員、尾崎委員、
行政委員（内閣官房（国土強靱化室）、文部科学省、国土地理院、気象庁）、
加藤 政策統括官 他

3. 議題

- (1) 南海トラフ沿いの地震の観測・評価体制のあり方について
- (2) 南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合の防災対応の実施に必要な体制・仕組みについて
- (3) 本ワーキンググループのとりまとめの方向性（案）について

4. 議事要旨

- 現在の地震観測・評価・情報発表体制について事務局より説明を行い、南海トラフ沿いの地震の観測・評価・情報発表体制のあり方について各委員からご意見をいただいた。
- 大規模地震対策特別措置法における地震防災応急対策の実施体系と警戒宣言など、既存の仕組み等について事務局より説明を行い、南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合の防災対応の実施に必要な体制・仕組みについて、各委員からご意見をいただいた。
- 本ワーキンググループのとりまとめの方向性（案）について事務局から説明を行い、各委員からご意見をいただいた。

以上